

令和 2 年度における総合教育会議の運営について

1 令和元年度の総合教育会議の開催状況

開催月日	協議項目
第 1 回 (5/16)	令和元年度における総合教育会議の運営 次期教育施策大綱策定にあたっての考え方 外国人児童生徒教育
第 2 回 (6/27)	教育施策大綱に基づく取組の振り返り 次期教育施策大綱策定基本方針 (案) いじめの防止
第 3 回 (8/21)	学力向上 幼児教育 地域と若者の未来を拓く高等教育機関の充実
第 4 回 (9/13)	次期教育施策大綱中間案 英語教育 プログラミング教育
第 5 回 (12/2)	次期教育施策大綱中間案 (修正版) 特別支援教育
第 6 回 (12/24)	地域課題解決型キャリア教育 (地域課題解決型キャリア教育に取り組んでいる紀南高校、飯南高校、あけぼの学園高校からの取組内容について発表)
第 7 回 (2/10)	家庭教育と子育て支援の充実 次期教育施策大綱最終案 体力向上

2 令和 2 年度における総合教育会議の運営 (案)

(1) 基本的な考え方

総合教育会議は、三重県教育施策大綱に基づく教育施策の積極的な推進を図る観点から運営します。

年間の協議テーマは、教育関係の重要課題の中で、「学力向上」「体力向上」など毎年継続的に議論する必要がある定点テーマと、令和 2 年度に、特に議論しておく必要がある重点テーマで構成します。

令和 2 年度においては、新型コロナウイルス感染症対策に関連する対応について、状況の変化等をふまえて、各回の重点テーマ内での協議等も含め、必要に応じて議論を行うこととします。

会議による意見交換を協議の基本としつつ、より議論を深めるため、協議テーマに応じて、高等学校の視察も行います。

(2) 年間の開催スケジュールと協議テーマ

開催回数：年7回（緊急に協議すべき議題がある場合は、別途開催します。）

開催時期	定点テーマ	重点テーマ
第1回 (5月26日)	総合教育会議の運営方針	新型コロナウイルス感染症への対応とそれをふまえた今後の教育活動の推進について
第2回 (7月)	教育施策大綱に基づく取組の振り返り	不登校児童生徒への対応・支援 いじめ対策
第3回 (8月)		子どもたちの安全・安心 学校における働き方改革
第4回 (9-10月)	学力向上・体力向上	外国人児童生徒への対応と夜間中学
第5回 (11月)		未来を創造する力の育成 高等学校を視察
第6回 (1月)		県立高等学校の未来 地方創生に向けた教育 (高等教育機関の魅力向上を含む)
第7回 (2月)		幼児教育 子どもの貧困対策 特別支援教育

：これまでに扱ったテーマ ：新規テーマ

協議テーマ及び開催時期は予定であり、開催の都度、事前に正式決定するものとします。

【テーマ選定の考え方 会議の運営、取組の振り返りは除く】

新型コロナウイルス感染症への対応とそれをふまえた今後の教育活動の推進について (第1回)

新型コロナウイルス感染症への対応をふまえ、今後、新しい生活様式が求められる中、学校における学び方、学校生活、感染症対策など、これまでの延長線上ではない新たな教育活動や環境整備についてご協議いただくものです。

不登校児童生徒への対応・支援(第2回)

不登校児童生徒が年々増加するとともに不登校の要因・背景がより複雑化・多様化する中、これまでの取組状況とその成果や課題をふまえた今後の取組等についてご協議いただくものです。

いじめ対策(第2回)

「三重県いじめ防止条例」に基づくこれまでの取組とその結果をふまえ、今後の対策やいじめ防止に向けた取組についてご協議いただくものです。

子どもたちの安全・安心(第3回)

感染症への対応をはじめ、大規模災害の発生など緊急時における学校の対応、スクールガードによる見守り、SNSによるトラブルの回避等にかかるこれまでの取組状況とその成果や課題をふまえた今後の取組等についてご協議いただくものです。

学校における働き方改革（第3回）

公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法の改正により、勤務時間外の学校教育活動に関する業務時間の上限が定められたことを受けた働き方改革についてご協議いただくものです。

学力向上・体力向上（第4回）

令和2年度の全国学調及び全国体力テストが中止となった中、今年度における学力及び体力向上の取組状況と今後の取組についてご協議いただくものです。

外国人児童生徒への対応と夜間中学（第4回）

日本語指導が必要な外国人児童生徒の学校への受入体制や日本語指導等の取組状況とその成果や課題、今後の取組等について、実施予定の夜間中学の設置に係る調査検討の方向性もふまえ、ご協議いただくものです。

未来を創造する力の育成（第5回）

社会の様々な変化に主体的に向き合い、実社会の課題に挑戦していくことのできる未来を創造する力を育成するための、ICTを活用した教育やSTEAM教育などについてご協議いただくものです。

県立高等学校の未来（第6回）

少子化の急速な進行により、県立高等学校の小規模化が進行する中、今後の高等学校のあり方、県立高校の未来についてご協議いただくものです。

地方創生に向けた教育（高等教育機関の魅力向上を含む）（第6回）

小・中学校から高等学校、高等教育機関において実施すべき、若者の定着、地方創生に向けた取組についてご協議いただくものです。

幼児教育（第7回）

人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性及び質の高い幼児教育・保育を一体的・総合的に推進していくための取組についてご協議いただくものです。

子どもの貧困対策（第7回）

身近な地域での支援体制整備や学習支援の充実等を盛り込んだ「第二期三重県子どもの貧困対策計画」に基づく取組などについてご協議いただくものです。

特別支援教育（第7回）

特別な支援を必要とする子ども一人ひとりの学びを支えるため、早期からの一貫した教育支援体制の整備や、発達段階に応じた組織的なキャリア教育などについてご協議いただくものです。